

## リニアテクノロジー、新製品「LTC3633」を販売開始

4mm x 5mm QFN パッケージのデュアル 15V、4MHz、3A 同期整流式降圧レギュレータ

2010 年 2 月 10 日 - 高性能アナログ IC のリーディングカンパニーであるリニアテクノロジーは、独自の固定周波数/オン時間制御、電流モード・アーキテクチャを採用した、デュアル出力の高効率 4MHz 同期整流式降圧レギュレータ「LTC3633」の販売を開始しました。LTC3633EUFD は 4mm x 5mm QFN-28 パッケージで供給され、1,000 個時の参考単価は 424 円(税込み)から、LTC3633EFE は熱特性が改善された TSSOP-28 パッケージで供給され、1,000 個時の参考単価は 439 円(同)からです。インダストリアル・グレード・バージョンの LTC3633IUFD と LTC3633IFE は、 $-40^{\circ}\text{C}$  ~  $125^{\circ}\text{C}$  の動作接合部温度範囲での動作が保証され、1,000 個時の参考単価は LTC3633IUFD が 471 円(税込み)から、LTC3633IFE が 488 円(同)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細は [www.linear-tech.co.jp](http://www.linear-tech.co.jp) をご覧ください。

LTC3633 は 4mm x 5mm QFN パッケージに収められ、0.6V の低い出力電圧で、各チャネルから最大 3A の連続出力電流を供給できます。LTC3633 は 3.6V ~ 15V の入力電圧を扱えるので、2 セル・リチウムイオン・バッテリー・アプリケーションや 5V および 12V の中間バス・システムに最適です。スイッチング周波数は 800kHz ~ 4MHz の範囲でプログラム可能なので、小型で低価格のコンデンサやインダクタを使用できます。

LTC3633 の各チャネルは、 $R_{DS(ON)}$  がわずか  $50\text{m}\Omega$  と  $80\text{m}\Omega$  の内部スイッチを使用して、96% の高い効率を達成します。さらに、独自の制御アーキテクチャにより、2.25MHz の高いスイッチング周波数を維持しながら 5% という低いデューティサイクルを達成できるので、 $12\text{V}_{IN}$  から  $1.2\text{V}_{OUT}$  への変換のような降圧比の大きいアプリケーションに最適です。2 つのチャネルは位相を  $180^{\circ}$  ずらして動作するので、入力コンデンサと出力コンデンサの両方の容量を最小限に抑えます。Burst Mode<sup>®</sup> 動作を使用して軽負荷時の効率を最大限に向上させ、無負荷時の消費電流がわずか  $500\mu\text{A}$  なので、バッテリー動作時間を最大限に延ばすことが要求されるアプリケーションに適しています。ノイズを最小限に抑えることが求められるアプリケーションでは、パルススキップ・モードまたは強制連続モードで動作するように設定して、電源リップルや潜在的な RF 干渉を低減することができます。この他に、パワーグッド電圧モニタ、出力電圧トラッキング機能、チャネルごとの個別のソフトスタート機能、短絡保護などを特長としています。

### LTC3633 の主な特長:

- 高効率デュアル降圧レギュレータ
- 入力電圧範囲: 3.6V ~ 15V
- チャネル当たりの出力電流: 3A
- 低デューティサイクル動作: 2.25MHz で 5%
- $180^{\circ}$  位相をずらした動作
- 調整可能なスイッチング周波数: 800kHz ~ 4MHz
- フェーズロック・ループ周波数同期
- 0.6V のリファレンスにより、低出力電圧が可能

4mm x 5mm QFN パッケージのデュアル 15V、4MHz、3A 同期整流式降圧レギュレータ

- Burst Mode<sup>®</sup> 動作、パルススキップ・モード、強制連続動作のいずれかをユーザーが選択可能
- (4mm x 5mm) QFN-28 パッケージと TSSOP-28 E パッケージ

フォトキャプション: 4mm x 5mm QFN パッケージのデュアル 3A、15V 同期整流式降圧 DC/DC コンバータ

Copyright: 2010 Linear Technology Corporation

###

## リニアテクノロジーについて

リニアテクノロジー(Linear Technology Corporation, Nasdaq: LLTC、本社: カリフォルニア州ミルピタス)は 1981 年の設立以来、高性能アンプ、コンパレータ、電圧リファレンス、モノリシック・フィルタ、リニア・レギュレータ、DC/DC コンバータ、バッテリー・チャージャー、データ・コンバータ、コミュニケーション・インターフェース IC、高周波信号コンディショニング IC、 $\mu$  Module など、多岐にわたる高性能アナログ半導体を提供しています。リニアテクノロジーの高性能アナログ半導体は通信、携帯電話、各種ネットワーク製品、コンピュータ、コンピュータ周辺機器、ビデオ/マルチメディア、産業計測、セキュリティをはじめ、デジタルカメラ、MP3 プレーヤー、医療、自動車向け電子部品、FA、プロセス制御、軍需・防衛に至る、あらゆる分野で使用されています。リニアテクノロジーは 1986 年に株式公開、2000 年には S & P500 企業に選ばれています。

LT, LTC, LTM,  $\mu$  Module 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

### メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西 (かさい)

TEL: 0422-47-5319 Email: linear-pr@miacis.com

### 記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 秀和紀尾井町パークビル 8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291(代表) www.linear-tech.co.jp

### 本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@linear.com

408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@linear.com

408-432-1900 ext 2233

以上